

SC販売統計調査報告 2016年11月

このたびの熊本地震により被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興と、皆様のご健康をお祈りいたします。

既存SC前年同月比 : ±0.0%

大都市で健闘するものの地方で苦戦

<全体概況>

- 11月度は休日が前年比で1日少なかったが、月上旬に気温が低い日が続いたことで冬物衣料の販売が伸び、総合で前年同月比±0.0%(前月0.9%)となった。テナントは±0.0%、キーテナントは0.1%となった。
- 立地別(表-1)では、総合では中心地域が0.7%(前月0.8%)、周辺地域が▲0.3%(前月1.0%)となり周辺地域で苦戦した。キーテナントは前月が全ての立地でマイナスであったが、今月は、中心地域の大都市を除いてプラスとなり総合でも0.1%(前月▲1.0%)となり前月から改善がみられた。
- 地域別(表-2)では、前年比プラスが4地域(東北、関東、北陸、九州・沖縄)、マイナスが5地域(北海道、中部、近畿、中国、四国)となった。平年と比較して気温が低かった関東以北や北陸で健闘した。
- 都市規模別(表-3)では、政令指定都市の総合が1.1%(前月1.3%)、その他の地域の総合が▲0.7%(前月0.7%)となり地方での販売が伸び悩んだ。政令指定都市のなかで、前年比でマイナス幅が最大だった福岡市(▲2.5%)はJR博多駅前の陥没事故による休業の影響がみられた。
- 好調業種として、テナントは飲食、キーテナントは食品関連を挙げたSCが多かった。一方、婦人衣料は今月も不振との回答が多く見られたものの2ヶ月連続で回復の傾向がみられた。

<トピックス>

11月度は前年同月比で±0.0%となったが、立地別(表-1)と都市規模別(表-3)とをみると、大都市中心地域でプラス幅が1%を超えた。一方で、周辺地域や地方都市ではマイナスとなり、地方での苦戦がみられた。

※サンプル数: 509SC (回収率50.9%)

※本調査は、2014年12月末現在の全SC3,169SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※当協会のSC販売統計調査報告は、政府統計に合わせて消費税を含めて算出しております。

※SC総売上高(推計)は、年間総売上高として別途発表させていただきます。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント	
総合	509	0.0	0.0	0.1	
地中 心	大都市	68	1.1	1.0	1.8
	中都市	72	0.0	0.6	▲2.9
	小計	140	0.7	0.9	▲0.9
周辺地域	369	▲0.3	▲0.5	0.3	

(注)

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

■立地

※平成28年1月1日、立地区分を改定しました。
改定後の立地区分についてはこちらをご覧ください。

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む162都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の全ての地域

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	509	0.0	▲2.2	4.0	1.1	▲2.0	0.1	▲1.3	▲2.1	▲2.6	0.3
中心地域	140	0.7	0.1	10.2	1.4	0.2	▲3.3	▲0.6	▲2.8	▲1.6	▲0.9
周辺地域	369	▲0.3	▲6.5	1.8	0.9	▲2.5	1.3	▲1.5	▲1.7	▲2.7	1.3
(SC数)	509	16	31	199	62	31	90	31	13	36	

(注) ■地域

北海道: 北海道

東北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	509	0.0	0.0	0.1	
政 令 指 定 都 市	札幌市	11	▲ 1.0	▲ 1.0	-
	仙台市	5	11.0	11.0	-
	千葉市	6	3.3	3.3	-
	東京区部	54	1.5	1.2	3.2
	横浜市	17	3.1	3.4	1.3
	川崎市	8	1.5	0.9	7.2
	名古屋市	13	▲ 1.1	▲ 0.4	▲ 4.3
	京都市	7	▲ 2.3	▲ 4.3	0.9
	大阪市	20	0.8	0.8	1.4
	神戸市	18	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.4
	広島市	9	▲ 0.5	▲ 0.6	1.0
	北九州市	2	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 1.3
	福岡市	8	▲ 2.5	▲ 2.4	▲ 3.1
	小 計	178	1.1	1.0	1.6
そ の 他 の 地 域	北海道	5	▲ 7.2	▲ 7.6	▲ 2.7
	東北	26	1.5	2.2	0.1
	関東	114	0.2	0.5	▲ 0.8
	中部	49	▲ 2.3	▲ 2.7	▲ 0.5
	北陸	31	0.1	▲ 1.3	2.2
	近畿	45	▲ 2.2	▲ 2.7	▲ 1.2
	中国	22	▲ 2.7	▲ 4.0	▲ 0.4
	四国	13	▲ 2.6	▲ 4.2	▲ 0.1
	九州・沖縄	26	1.7	1.7	1.6
小 計	331	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 0.4	

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、

堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が、2012年4月は熊本市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、堺市は近畿地域、岡山市は中国地域、熊本市は九州・沖縄地域に含めた。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	%	
総 合	509	0.0	
核なし	283	0.3	
1 核	Dpt	13	0.0
	GMS	120	▲ 1.0
	SM	39	2.5
	SS	2	0.9
	HC	1	3.3
	専門店	2	4.0
	生協	4	1.1
	Dgs	2	▲ 1.2
	小 計	183	▲ 0.3
	2 核	Dpt+GMS	3
Dpt+SM		3	▲ 5.2
GMS+SM		2	▲ 2.9
GMS+HC		0	0.0
GMS+専門店		4	2.0
SM+SS		3	▲ 3.6
SM+HC		1	1.3
SM+DS		2	0.3
SM+専門店		9	4.2
生協+HC		1	0.5
その他	7	0.9	
小 計	35	0.3	
3核以上	Dpt+GMS+HC	0	0.0
	その他	8	▲ 1.8
小 計	8	▲ 1.8	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
S C 総 合	総 合	509	544,113,559	0.0	9,901,795	0.4	1,068,985	181	19,453
	中心地域	140	173,786,840	0.7	2,032,191	1.3	1,241,335	282	14,516
	大都市	68	114,156,648	1.1	1,086,128	2.3	1,678,774	347	15,972
	中都市	72	59,630,192	0.0	946,064	0.1	828,197	208	13,140
	周辺地域	369	370,326,719	▲ 0.3	7,869,603	0.1	1,003,595	155	21,327
テ ナ ン ト	総 合	509	428,386,612	0.0	7,137,117	0.5	841,624	198	14,022
	中心地域	140	156,084,376	0.9	1,790,804	1.5	1,114,888	288	12,791
	大都市	68	106,738,469	1.0	1,025,301	2.5	1,569,683	344	15,078
	中都市	72	49,345,907	0.6	765,504	0.1	685,360	213	10,632
	周辺地域	369	272,302,236	▲ 0.5	5,346,312	0.2	737,946	168	14,489
キ ー テ ナ ン ト	総 合	226	115,726,947	0.1	2,764,678	0.0	512,066	138	12,233
	中心地域	21	17,702,464	▲ 0.9	241,387	0.2	842,974	242	11,495
	大都市	4	7,418,179	1.8	60,827	0.0	1,854,545	402	15,207
	中都市	17	10,284,285	▲ 2.9	180,560	0.2	604,958	188	10,621
	周辺地域	205	98,024,483	0.3	2,523,291	0.0	478,168	128	12,309

注:売上高(総合)は、調査対象509SCの合計値です。

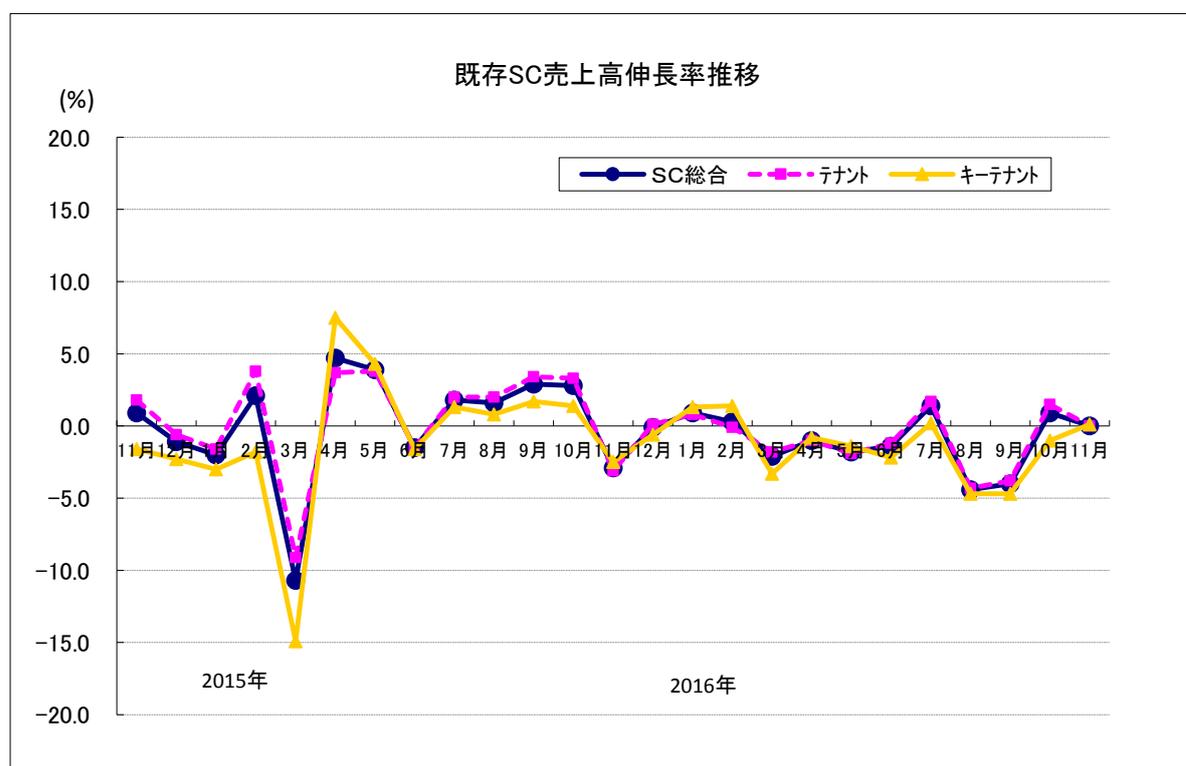


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7	
2015四半期別	(1～3月)	▲ 4.3	▲ 3.2	▲ 7.1	▲ 8.6	▲ 4.0
	(4～6月)	2.2	1.8	3.3	6.4	4.1
	(7～9月)	2.0	2.1	1.5	2.7	2.3
	(10～12月)	▲ 0.1	0.0	▲ 0.5	0.3	0.5
2015上半期	(1～6月)	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 2.2	▲ 1.9	0.0
2015下半期	(7～12月)	0.9	1.1	0.4	1.4	1.4
2016四半期別	(1～3月)	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 1.6	1.7
	(4～6月)	▲ 1.6	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 4.1	▲ 0.8
2016上半期	(1～6月)	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 2.8	0.4
2015 月別	1月	▲ 2.0	▲ 1.6	▲ 3.0	▲ 2.7	▲ 1.7
	2月	2.1	3.8	▲ 1.8	1.1	▲ 0.8
	3月	▲ 10.7	▲ 9.1	▲ 14.9	▲ 19.7	▲ 8.6
	4月	4.7	3.7	7.5	13.7	6.4
	5月	3.9	3.8	4.3	6.3	5.7
	6月	▲ 1.5	▲ 1.5	▲ 1.6	0.4	0.3
	7月	1.8	2.0	1.3	3.4	1.9
	8月	1.6	2.0	0.8	2.7	2.0
	9月	2.9	3.4	1.7	1.8	2.9
	10月	2.8	3.3	1.4	4.2	2.8
	11月	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 2.5	▲ 2.7	▲ 1.0
	12月	▲ 0.1	0.1	▲ 0.6	0.1	0.0
2016 月別	1月	0.9	0.8	1.3	▲ 1.9	2.3
	2月	0.3	▲ 0.1	1.4	0.2	3.4
	3月	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 2.9	▲ 0.3
	4月	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 3.8	▲ 0.7
	5月	▲ 1.8	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 5.1	▲ 1.3
	6月	▲ 1.4	▲ 1.2	▲ 2.2	▲ 3.5	▲ 0.5
	7月	1.4	1.7	0.2	▲ 0.1	0.2
	8月	▲ 4.4	▲ 4.3	▲ 4.7	▲ 6.0	▲ 2.9
	9月	▲ 4.0	▲ 3.8	▲ 4.7	▲ 5.0	▲ 3.2
	10月	0.9	1.5	▲ 1.0	▲ 3.9	0.6
	11月	0.0	0.0	0.1	▲ 2.4	0.8
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	

調査分析 一般社団法人日本ショッピングセンター協会 情報企画部
TEL 03-5615-8524 <http://www.jcsc.or.jp>